

## 請願・陳情の審査内容

受理番号	件名	審査内容	審査結果	所管常任委員会
請願 第76号	市道上中沢萩屋敷線他 1路線の道路拡張を求め る請願	当該路線は、胆沢区と衣川区をつなぐ 幹線道路であり、交通量も多いとの観点 から、採択。	採 択	建設環境
陳情 第79号	2010年度の年金確保に 関する陳情	地域の経済や自治体財政にも深刻な影 響をもたらすという観点から、採択。	採 択 (意見書提出)	建設環境
請願 第77号	市道駅南下屋敷線の 道路拡幅整備を求め る請願	さらに調査が必要であることから継続 審査。	継 続 審 査	建設環境
請願 第78号	市のコミュニティバス にタクシーを使用するこ とについての請願	さらに調査が必要であることから継続 審査。	継 続 審 査	総 務
請願 第79号	教育予算の拡充、教職 員定数の改善を求め る請願	国において教育予算の拡充と教職員の 定数改善をすべきであるとの観点から、 採択。	採 択 (意見書提出)	教育厚生

# 議 員 発 議

「教育予算の拡充及び教職員定数の改善を求める意見書」及び「平成22年度に年金の減額改定を行わないことを求める意見書（下記のとおり）」、計2件の意見書を可決しました。

### 平成22年度に年金の減額改定を行わないことを求める意見書

近年の公的年金等控除の縮小、老年者控除の廃止、低所得高齢者の住民税非課税措置廃止などに加えて、医療保険料や介護保険料が上昇し、可処分所得が激減しており、高齢者の生活は厳しさを増しております。

平成20年度は、国際投機資金の無秩序な投機活動による原油や穀物の高騰に伴う物価の異常な上昇があったにもかかわらず、平成21年度の年金は増額改定されませんでした。

今年度は消費者物価指数の低下が予測されています。これを理由に平成22年度に年金の減額改定をされると、高齢者の生活はさらに圧迫されることとなります。これにより内需がますます冷え込み、地域の経済や自治体財政にも深刻な影響をもたらすことは明らかであります。

よって、これ以上の生活圧迫を防ぐため、平成22年度に年金の減額改定を行わないことを強く要望します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

平成21年12月16日

岩手県奥州市議会

衆議院議長 横 路 孝 弘 様  
参議院議長 江 田 五 月 様  
内閣総理大臣 鳩 山 由 紀 夫 様  
厚生労働大臣 長 妻 昭 様